



TUDOR RANGER

英国海軍による北グリーンランド遠征探検70周年を迎える、記念すべき2022年。チューダーは、この果敢な冒険の精神を体現するツールウォッチとして、マニファクチュールキャリバー MT5402およびクイックアジャストクラスプを搭載する39mm 径モデル、レンジャーを世に送り出す。

1952年7月8日、北グリーンランド遠征隊は氷床研究を目的とした2年間の科学任務のため、ロンドンのテムズ川のほとりの町、デプトフォードからグリーンランドへと乗り出した。英国の科学者や海軍隊員で構成されたメンバーの腕に着けられていたのは、チューダーで初めて自動巻機構と防水性を同時に備え完成したばかりのオイスター プリンス。複数の地点で詳細にわたる氷河学のおよび地震学的調査を行うことになる彼らに、チューダーはこんな依頼をした。極寒の環境で着用される30個のオイスター プリンスの性能データを収集して欲しいと。最先端の時計製造技術と歴史的な美学が結びつく最新作レンジャーが示すのは、北極探検の先駆者たちが抱いた冒険心そのものである。



グレイ仕上げのマットブラックダイヤル、ドーム型、
スイスのスーパーミノヴァ®コーティング(グレードA)を
施したアワーマーカー



「レンジャー」針、
スイスのスーパーミノヴァ®コーティング(グレードA)



COSC 認証かつシリコンバンスpringを備える
マニファクチュール キャリバー MT 5402、
約70時間のパワーリザーブ



39mm、サテン仕上げのスチール製ケース、
スチール製固定ベゼル



3種類のプレスレットチョイス：
レッド & ベージュのストライプ入りジャカード織の
オリーブグリーンファブリックストラップ、
レザー & ラバーのハイブリッドストラップ、
またはチューダー独自の
"T-fit" クイックアジャストクラスプ付き
スチール製プレスレット



5年間の国際保証

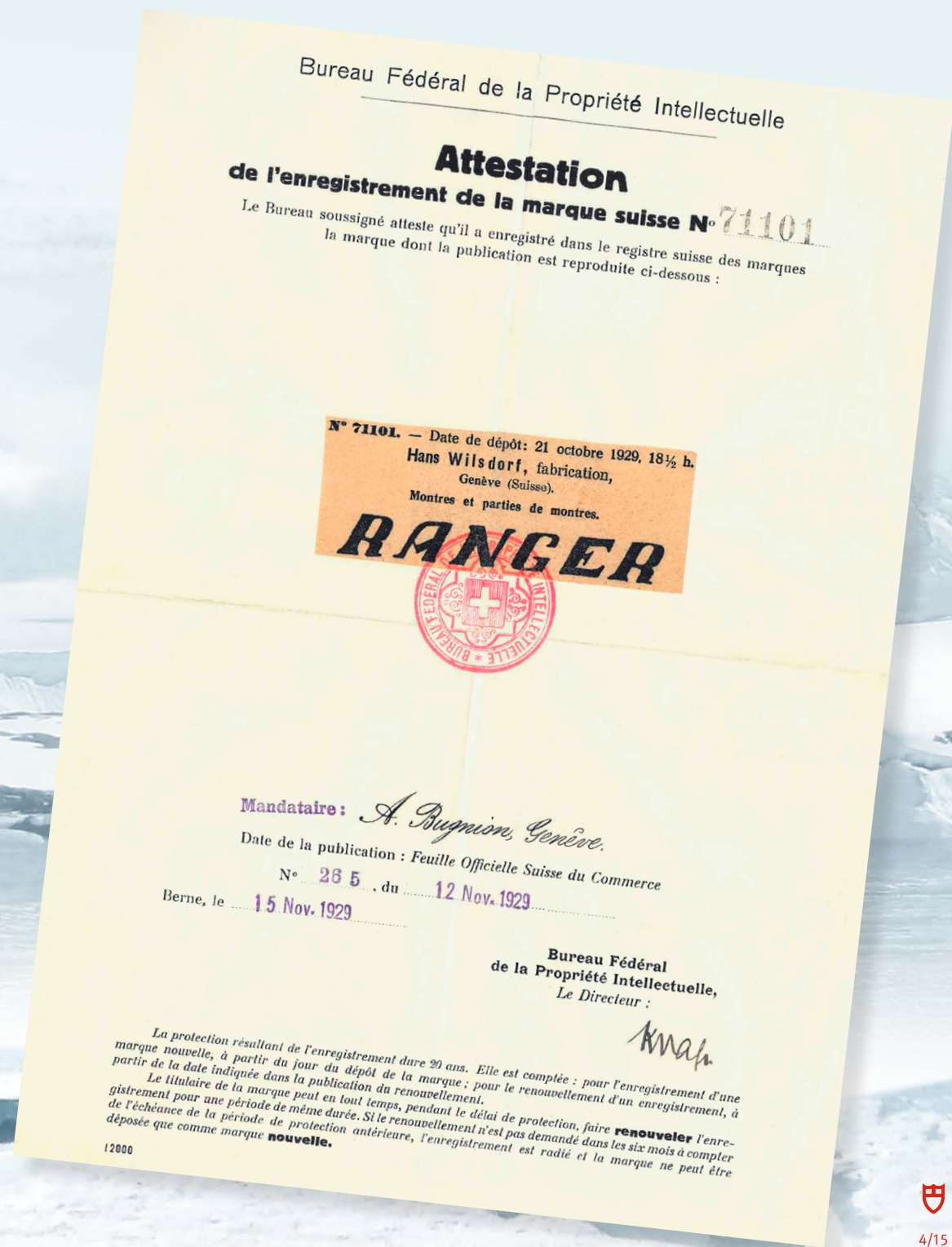


THE RANGER SAGA

レンジャーの名がチューダーの歴史に登場したのは、英国北グリーンランド遠征探検より遙か前のこと。1952年から1954年にかけて遠征隊員が着用したチューダーウォッチのモデル名は異なるものだったが、その後発表されたレンジャー モデルこそが、この時期にチューダーが生み出した堅牢で実用的、そして適正な価格が設定されたツールとしての探検時計のコンセプトを永続させてきたのだ。



チューダー レンジャーの起源は1929年にまで遡る。「The TUDOR(チューダー)」の商標登録からわずか3年後、ハンス・ウィルドルフは「Ranger(レンジャー)」を登録したのである。当時、この名称は特定のモデルを示すためではなく、チューダーの時計に冒険的な要素を付加するために使用された。現在レンジャーとして認識されている意匠が登場したのは1960年代に入ってからのもので、発光塗料がふんだんに塗布された3(日付表示の無いモデルのみ)、6、9、12のアラビア数字や独特のデザインの針が印象的だろう。



その歴史の中で多彩なバリエーションが展開されてきたレンジャー。日付表示の有無、自動巻または手巻、ダイアルにチューダー ローズまたは盾のマークがあしらわれたモデルまで実に幅広い。早くも1973年には、「レンジャー II」という名称でケースと一体化させたブレスレットを備えるバージョンもラインアップしていた。



1943



1965



1969



1973



THE SPIRIT OF A TOOL WATCH

新しいレンジャーは、自らの歴史の中で確立された3、6、9、12のアラビア数字インデックスを配したダイヤルを筆頭とするデザイン基準を重んじながら、高性能マニファクチュール キャリバーやチューダー独自の“T-fit” クイックアジャストクラスプといった最先端技術を採用している。堅牢で実用的、そして手の届く存在のツールウォッチ。本モデルは、北グリーンランド探検隊が携行したオイスター プリンスとともに誕生した、この探検時計の伝統を受け継いでいるのだ。



実用性に基づいたこの伝統の象徴として、レンジャーの39mm 径ケースとプレスレットは全体にマットな質感をもたらすサテン仕上げとし、「ツールウォッチ」の純粋な精神を表現している。ただし、ケースが描く曲線を強調するために、ベゼルのエッジなど一部の要素にはポリッシュ仕上げが用いられている。またダイアルに目を向ければ、歴史からの影響を色濃く受けているディテールに気づくだろう。ベージュの発光塗料があしらわれたアワーマーカーは、グレイン仕上げのマットブラック ダイアルとコントラストを成すと同時に、チューダーのロゴマークのトーンに呼応する。時針は丸みを帯び、秒針は角張ったいずれも矢印型の針もまた、レンジャーならではのデザイン。秒針の先端は新たにバーガンディカラーを採用している。



MANUFACTURE CALIBRE MT5402

レンジャーはマニファクチュール キャリバー MT5402を搭載している。堅牢性、耐久性、信頼性そして精度を兼ね備えたこのムーブメントは、2ヶ所で固定されたトラパーシングブリッジによって支持される可変慣性テンプを有している。また非磁性のシリコンバランススプリングを備えるほか、MT5402はスイス公認クロノメーター認定を取得している。その認定ではムーブメントの状態での日差が-4秒から+6秒を基準としているが、チューダーはさらにその上、腕時計として組みあげられた状態で日差が-2秒から+4秒という、より高い基準を達成している。その他の特筆すべき特徴は約70時間のパワーリザーブ。それは金曜日の夜に腕時計をはずし、月曜日の朝に身につけたときに再びゼンマイを巻く必要がないことを意味する。





JACQUARD, STEEL OR HYBRID BRACELET

チューダーは2010年にいち早くファブリックストラップを採り入れて以来、常に先駆者であり続けている。フランスのサン・ティエンヌで150年以上家族経営を続けるジュリアン・フォール社によって、19世紀製の織機を用いて生み出されるファブリックストラップは、品質と快適さの両方を実現する唯一無二の存在である。2010年に初めてヘリテージ クロノのためにファブリックストラップを採用する前から続くパートナーシップは、類まれなるノウハウを生み出し、2020年に記念すべき10周年を迎えた。

レンジャーに合わせるのには、2本の赤いストライプと1本のベージュストライプが入ったオリーブグリーンファブリックストラップ。また本モデルでは、セルフサイズ調整を可能にする“T-fit” クイックアジャストクラスプを備えたサテン仕上げスチール製プレスレットも選択可能だ。工具不要の簡単な操作で、着用者自身が8mmの長さを5段階で調節することができるようになっている。さらにもう一つの選択肢として、フォールディングクラスプを備えたブラックレザー&ナチュラルラバーのハイブリッドストラップも用意している。レザーにはファブリック調の型押しが施され、ベージュのトップスティッチがあしらわれている。

FIELD TESTING

北グリーンランド遠征探検は、チューダーとそのツールウォッチの未来を変える出来事だったと言っても過言ではない。チューダーにとってそれは、現実の過酷な状況下で長期にわたり行われた初めてのテストとなった。遠征隊員はBBCが毎時発する信号と比較して、それぞれ着用しているオイスタープリンスの精度の変動をモニターし、専用のノートに記録した。このプロジェクトのために用意された時計は、現地で想定される気温を考慮して“北極仕様”の特別な潤滑油が用いられたうえ、防寒着の上からでも着用できるよう延長パーツを備えていた。グリーンランドから帰還した隊員の一人がチューダーに手紙を書いて送った。アーカイブに保管されているその手紙には、彼が携行した時計は「驚くべき精度を維持し」、「手で巻き上げる必要は一度もなかった」と記されている。



The Tudor Oyster Prince roughs it in Greenland

To the snowy wastes of this ice-capped glacial island journeyed the British North Greenland Expedition, equipped with 26 Tudor Oyster Princes to keep accurate time for them. That was in July of this year.

During the next two years, these wrist-watches will undergo every ordeal a watch is heir to. They will have to withstand temperatures of 90 degrees below zero; climb 9,000 feet in the rarefied atmosphere; suffer 100 miles an hour blizzards; live underground in tunnels of snow!

Yet the courageous men who wear these Tudor Oyster Princes have unerring faith in their ability to withstand these tremendous

hazards. They have faith in the famous Oyster case, which prevents any moisture, dust—or even air—from entering and harming the delicate movement; in the Perpetual self-winding “rotor,” which keeps the watch wound automatically, day and night; and, most of all, they have infinite faith in the brilliant craftsmanship of the Swiss watchmakers, who make the Tudor Oyster Prince.

You, too, can be sure, when you buy a Tudor Oyster Prince, that you are buying the finest Swiss watch in its field, a wrist-watch that will serve you faithfully and well for many a long year.

The Tudor Oyster Prince, water-proofed by the famous Oyster case, automatically wound by the unique Perpetual self-winding “rotor,” marks a revolutionary advance in the medium-priced field. This superb wrist-watch possesses all the essential features of an expensive watch, yet is not extravagantly priced. The same watch that is keeping time for the British North Greenland Expedition can measure the hours for you, too.



THE TUDOR WATCH COMPANY LIMITED, GENEVA, SWITZERLAND

1668 K&C Rolex Tudor 61x3½
Weekly Overseas Mail 18 Oct., 1952

Final Proof K8962

“破壊テスト”と呼ばれるこの試験方法は、極限の環境下の現場で専門家によって時計が評価されるもので、1952年に開始したチューダー初の大きな広告キャンペーンのテーマと見事に合致している。そしてこのアプローチによってチューダーのツールウォッチの数々が開発され、世に出ることになったのは言うまでもない。この堅牢性の概念は、その後の数十年にわたるブランディングが証明しているように、常にチューダーの哲学の中心にあり続け、審美性や prestige 性よりも、困難な条件下での技術的パフォーマンスに重きを置くブランドの姿勢を物語っている。1970年代初頭のチューダーカタログでは、「仕事道具のチェーンソーと同様の慎重さで時計を選んだ」と語る木こりがレンジャーを着用して登場している。



**PIERRE GROSJEAN,
LUMBERJACK,
CHOSE HIS WATCH AS
CAREFULLY AS HE CHOSE
HIS CHAINSAW.**



7966

THE WATCH.

Ranger: Rotor self-winding.
Guaranteed to 165 ft. (50 metres)
under water.

THE CHAINSAW.

The Stihl 041AV, a lightweight
(16 lb.) chainsaw for medium-
sized timber, with three unique,
strategically positioned shock
absorbers which facilitate work
over long periods without dis-
comfort to arms and back.



THE TUDOR GUARANTEE

1926年にハンス・ウイロドルフによりブランドが創設されて以来、チューダーが持つ理想の腕時計を作るためのビジョンは変わらない。それは終わりなき堅牢性や耐久性、精度の追求である。これまでの経験と類まれなる品質を生み出すためのノウハウの蓄積により、チューダーはすべての自社製品に5年間の国際保証を適用している。



TUDOR RANGER

REFERENCE 79950

CASE

39mm スチール製ケース、サテン仕上げ

BEZEL

スチール製スムースベゼル、サテン仕上げ

WINDING CROWN

スチール製スクリュー式リュースに
チューダーローズのレリーフ

DIAL

ブラック、ドーム型

CRYSTAL

ドーム型サファイアクリスタル

WATERPROOFNESS

100m (330フィート)

BRACELET

次の3種のいずれか:
スチール製3列リンクプレスレット/
"T-fit"セーフティキャッチ付きフォールディング
クラスプ

レザーとラバーライニングによる
ハイブリッドストラップ/
スチール製フォールディングクラスプ&
セーフティキャッチ

ベージュとレッドのライン入り
グリーンファブリックストラップ/
バックル

MOVEMENT

CALIBRE

マニファクチュールキャリバー MT5402
両方向回転ローター搭載の
機械式自動巻ムーブメント

PRECISION

COSCによるスイス公認クロノメーター認定

FUNCTIONS

センター配置の時針、分針、秒針
秒針停止機能による正確な時刻設定

OSCILLATOR

スクリュー調整式可変慣性テンプ
非磁性シリコンバランススプリング
振動回数: 28,800/時(4HZ)

TOTAL DIAMETER

26 mm

THICKNESS

5 mm

JEWELS

27石

POWER RESERVE

約70時間



TUDOR



<https://tudor.watch/Pressroom>

